

世界自然遺産「やんばる」をスイートルームで楽しみ尽くす 日本初※1長期滞在型スイートルーム会員プログラム 『CLUB SUITE 沖縄』販売開始

11月29日コンセプトムービー公開 中尾彬・池波志乃夫妻が新たな“別荘ライフ”を披露

株式会社ロングステイネットワーク（本社：沖縄県那覇市、代表取締役社長：大澤真）は、この度2022年11月29日（火）より、沖縄での新たな過ごし方を提案する、日本初（※1）の長期滞在型スイートルーム会員プログラム『CLUB SUITE（クラブスイート）沖縄』（HP：<https://clubsuite.jp/>）の会員権の販売を開始いたします。また、同日より本プログラムのアンバサダーを務める中尾彬・池波志乃夫妻によるコンセプトムービー（3分バージョン：<https://youtu.be/F0VV9wcj-Gc>、1分バージョン：<https://youtu.be/fNLRR9fsu0w>）も公開いたします。

※1：当社調べ、リゾートホテルのスイートルーム長期滞在に特化した会員制プログラムとして

■日本初の長期滞在型スイートルーム会員プログラム『CLUB SUITE（クラブスイート）沖縄』とは

『CLUB SUITE 沖縄』は、2022年本土復帰50周年の節目を機に注目を集める沖縄のリゾートエリアの中でも特に人気が高く、2021年7月にユネスコ世界自然遺産に登録されたばかりの「やんばる」エリアを中心に沖縄での新たな過ごし方を提案する長期滞在型スイートルーム会員プログラムです。

人気エリア故にハイグレードな部屋ほど満室になりやすく、連泊での予約が取りにくい「やんばるエリア」の2つのラグジュアリーホテルに本プログラム会員専用のオーシャンビューのスイートルームを用意。1年に1回ご希望の時期に7泊8日の連泊保証でゆったりと滞在いただけます。

さらに、プログラム内では滞在前・滞在中に会費の芳名サポートを行う「エグゼクティブ・アシスタントサービス」や、沖縄の歴史や文化、自然を体験する本プログラム限定のアクティビティ「会員専用アンバサダープログラム」をご用意。長期滞在ならではの、新たな沖縄の楽しみ方をご提案します。

本プログラムは個人のお客様だけでなく、法人会員の皆様にとっても、社員のウェルビーイング増進やワーケーション促進のほか、重要なお客様のゲストハウスとしても安心してご利用いただけます。提供価格は、5年会員権が150万円、年間利用料が10万円となります。1年当たりの費用が40万円となり、年間40万円で会員専用サービス付きスイートルームオーナーとしての体験が実現します。



CLUB SUITE

『CLUB SUITE 沖縄』の特徴



1. オーシャンビューのスイートルームを7泊8日連泊保証



2. 滞在前・滞在中をサポートするエグゼクティブ・アシスタント



3. 他に類を見ない文化・自然体験
会員専用アンバサダープログラム

■「やんばる」エリアの玄関口に位置する2つのラグジュアリーホテルを自在に楽しむ

本プログラムの専用スイート・ルームを備えるのは、いずれもやんばるエリアの玄関口に位置する「カヌチャベイホテル&ヴィラズ」「ホテルオリオン・モトブリゾート&スパ」の2つのラグジュアリー・ホテルです。いずれも、オーシャンビューで60平米以上のゆとりのある空間を備えたスイートルームとなり、部屋には会員専用のアメニティとワインセラー等を装備します。

会員専用2つのスイートルーム

①カヌチャベイホテル&ヴィラズ



国内トップクラスの敷地と沖縄屈指の人気を誇るカヌチャリゾートの中で2021年7月にリニューアルしたノースウィング棟のカヌチャスイート。沖縄の伝統的な染色技法「紅型（びんがた）」をあしらひ、上品な天蓋付きダブルベッドやバルコニーのジェットバスが贅沢に空間を演出し、目の前にはダイナミックな眺望が広がります。

住所：沖縄県名護市安部
アクセス：那覇空港から約80分
客室面積：65㎡
滞在人数：2名 ※最大3名

②ホテルオリオン・モトブリゾート&スパ



エメラルドビーチにもっとも近い沖縄随一の立地のホテル内、スイートルーム棟「クラブウイング」のジュニアスイート。ホテル内には2億年以上前のジュラ紀温泉「美ら海の湯」、美ら海の恵みを活かした「タラソスパ」と沖縄の食材とシェフのこだわりで彩られるレストラン&バー等も備えています。

住所：沖縄県国頭郡本部町備瀬148番地1
アクセス：那覇空港から約100分
客室面積：66㎡
滞在人数：2名

■“サステナブルツーリズム”をかかげる『CLUB SUITE 沖縄』独自のアクティビティの数々

『CLUB SUITE 沖縄』は、自然、伝統文化など沖縄ならではの体験を通し、本来の姿を持続的に次世代へと継承できるよう貢献する“サステナブルツーリズム”を理念として掲げる会員プログラムです。会員の皆様一人ひとりに、沖縄のアンバサダーとなっていただき、沖縄の歴史や文化、自然を世界そして未来につなげていただきたいという想いから、他ではない独自の体験プログラムをご用意し「会員専用アンバサダープログラム」と名付けました。プログラムは「伝統文化・歴史」「生活文化」「ウェルネス」「自然」の категорияに分け、会員様の様々のご要望に応じてオーダーメイドでのアレンジ※2を行います。

※2プログラムは別途料金となり内容により調整します。詳しくは別紙参考資料をご確認ください。

「会員専用アンバサダープログラム」の一例



沖縄の歴史文化を代表する遺跡「グスク」を学ぶガイドつきツアー



世界5大長寿地域“ブルーゾーン”長寿の秘訣を巡るウェルネスツアー



現代版組踊の巨匠による平田大一氏監修のClub Suite 沖縄限定貸切公演。

■テーマは“ウェルビーイングステイ”

中尾彬・池波志乃夫妻がアンバサダーとしてコンセプトムービーに出演！

会員権の発売開始にあわせて、本プログラムの魅力を伝えるコンセプトムービーを制作、本日よりWEB上で公開（3分バージョン：<https://youtu.be/F0VV9wcj-Gc>、1分バージョン：

<https://youtu.be/fNLR9fsu0w>）いたします。コンセプトムービーにご出演いただくのは、沖縄好きで知られる中尾彬・池波志乃ご夫妻。コンセプトムービーのテーマである“ウェルビーイングステイ”にあわせて、実際に沖縄で心身ともにゆったりとすごせる長期滞在のプログラムをご体験いただき、その合間に撮影をさせていただき形式で制作されました。

2002年に沖縄にマンションとアトリエを購入し、約16年間東京と沖縄を行ったり来たりする生活を続けてきた中尾さんご夫妻。2018年に終活の一貫としてこのマンションとアトリエを売却された後も、時間があれば好きな時に沖縄を訪れ、沖縄の人々と交流する生活を続けてこられました。コンセプトムービー内では、『CLUB SUITE 沖縄』ならではの「エグゼクティブ・アシスタント」による空港へのお出迎えにはじまり、ご夫妻もこれまで体験したことがない独自のアクティビティとして「紅型による“ねじねじ”作り体験」や「薬膳×宮廷料理」等をゆったりと堪能する様子が収められています。さらに、お二人には本プログラムのアドバイザーである琉球大学の荒川 雅志教授とのウェルビーイングをテーマとした特別対談も行っていただいております。

撮影終了後のインタビューでは「長期滞在だからこそ、時間や携帯にしばられず、何にもしない時間も楽しむことができた」と語った中尾さん・池波さん。ロングステイ×アシスタントによるサポート×沖縄の歴史・文化・自然体験プログラムだから体験できるゆったりした時間を存分に楽しむ、中尾夫妻の新しいウェルビーイングな“別荘ライフ”にご注目ください。

-コンセプトムービー 3分バージョン：<https://youtu.be/F0VV9wcj-Gc>

1分バージョン：<https://youtu.be/fNLR9fsu0w>

-インタビュームービー：<https://youtu.be/qitIWs8OUyY>

-対談ムービー：<https://youtu.be/aQ0SVkMudr0>



Qお二人の沖縄との出会いは？

池波：今から40年ぐらい前、結婚して5年後ぐらいのタイミングで九州で舞台をやった後に癒されたくて連れてきてもらったのがはじまり。

中尾：初めてきたのは20代の頃。（まだ沖縄返還前で）パスポートを使ってきていた。当時は那覇にあまりホテルがなくて万座の方に宿泊した。最初は仕事で来たが、そこからプライベートでも訪れるようになっていった。

Q.これまで沖縄でどんな過ごし方をされてきたのですか？

中尾：あんまり海で泳ぐというのには興味がなくて、飲み屋を回ることが多かった。

池波：沖縄の海は泳ぐだけの場所ではないと思う。人がいて、海もあるという感じ。

中尾：沖縄の海に入っている人は、意外と海の色を見ていない。ホテルの上なんかから見ると、うわーっと海の色が三層にも四層にもなって見える。朝昼晩でも変わる、それを見ているのが魅力的。

Q.沖縄でのマンション・アトリエの購入と売却について

池波：私たちは沖縄の海にいくというより沖縄の街とそこにいる人が下町の雰囲気が残っていて好きだった。街中にいたいので、別荘というより拠点として購入した。

（掃除や何やらで）私はほとんど沖縄にいて、中尾が東京での仕事のない時に通ってきていた。売却をすることにしたのは、15年ほどそういう生活を続けてきていて思うところがあった。東京と沖縄を行ったり来たりしていると、掃除や後片付けだけで大変。年齢とともにそれがしんどくなってきたのと、街も少しずつ変わってきた。

中尾：だんだん馴染みのお店がなくなってきたりね。

池波：そんなことを考えると、最初の頃のように旅行で来て長く・ゆっくり滞在できる方が良い。ボーッとしたり、パッと遊びに行ったり、人と交わったりして、癒されて元気もらって帰る方がいいと思うようになった。そうすると、見えるものが違ってきて、時間の無駄がなくなった。

Q.『CLUB SUITE 沖縄』を利用して感じてみたロングステイのメリットは？

池波：無理に何をやるというより、ちょっと興味があったこと、これまであんまりやってこなかったことを体験できる。今回言えば紅型の体験など。しかも初日につくって完成するまでの間に何かをつめこむというのではなく、ぼーっとできる。

中尾：むしろその方が1日が長い。スケジュールを決めない方がいい。

池波：スケジュールを詰めないでこられるおかげで、これまで感じたことがないゆったり感を感じることができた。コンパクトにぎゅっといろんなエリアが混在している沖縄ならではの過ごし方だが、何もせずに海をぼーっとみていた1時間後に那覇で沖縄そばを食べたりできる。ゆっくりしているから、スパなどが充実しているホテルのアクティビティも存分に楽しむことができる。

Q.「エグゼクティブ・アシスタント」サービスはいかがですか？

池波：沖縄の知らないところを知れるような過ごし方ができる。ガイドブックやスマホとにらめっこしないで、その時気になった時に相談できるなんですごく贅沢。ぼーっとながら考えられる。他にはできないこと。

Q.「会員専用アンバサダープログラム」で体験した宮廷薬膳料理やネジネジづくり体験はいかがでしたか？

中尾：沖縄にきたら、沖縄の伝統的な料理を食べるといいと思う。ゴーヤチャンプルや沖縄そばだけでなく、琉球料理はすごくいいと思う。歴史が深いんだから。

池波：琉球料理はすごく奥深くて、学ぶことがたくさんある。ゆったりこないと体験したり学んだりできないと思う。またネジネジ体験でいった紅型もゆったりみたからこそ、今だから欲しいものを買ったりできた。終活でモノの処分もしたが、その分今の年齢にあったものを探して購入できる。しかもやってみたらこんなに大変なんだとわかった上で、できあがりのものを見れるので、見る目も養われる。知ってるつもりでやっぱり奥が深かった発見がある。

Q.『CLUB SUITE 沖縄』を今後どのように利用したいですか？

中尾：長い間住んでいたのでも、何かしたいというより時間が大切だと感じる。自分の時間。

池波：言ってみれば何にもしたくない。何にもしたくない中で、明日これいってみようかなと浮かんでくる。何にも決めずにきて、思いついた時にアシスタントさんに相談して、思いついたことができる。何も決めずにきて、何も決めずに過ごす。それができる幸せがある。



Q. 久々の沖縄滞在でゆったりしてみても何か感じるものはありましたか？



Q. CLUB SUITE OKINAWAを実際に利用してみて感じたことはありますか？



Q. 他の地域とは違う沖縄の魅力を教えてください



Q. 荒川先生の研究テーマについて教えてください

アドバイザー：荒川雅志教授のコメント

沖縄はアジア唯一の「ブルーゾーン」

“ブルーゾーン”とは、世界5大長寿地域のこと。長寿の村々を強調する青い円を地図上に描き、この円の内側をブルーゾーンと呼びます。健康長寿、ウェルビーイングなど幸福度の高い人々が生活する沖縄で、ロングステイし、沖縄ならではの特別な体験をできる新しいサービスは価値は高いと思います。
長期滞在だからこそ、実現できる質の高い特別な体験をスイートルームで贅沢に堪能できるのは他に類をみないサービスだと思います。



荒川 雅志氏 琉球大学国際地域創造学部 教授

1972年福島県生まれ。世界5大長寿地域“ブルーゾーン”沖縄100歳長寿者のライフスタイル研究、沖縄の美容と健康素材の研究で福岡大学大学院医学研究科社会医学疫学専攻修了。医学博士。日本から発信する新しいウェルネスの定義、ウェルネスSDGsなど、ウェルネス研究、ウェルネスツーリズム研究の第一人者、海洋療法学者。全米ビジネス書ベストセラー『The Blue Zones(ブルーゾーン)世界の100歳人に学ぶ健康と長寿9つのルール』翻訳・監修者。

■ (株) ロングステイネットワークと沖縄銀行との資本提携並びにみらいおきなわとの連携について

本プログラムを展開する株式会社ロングステイネットワーク（本社：沖縄県那覇市、代表取締役大澤真。元日本銀行那覇支店長、美ら島沖縄大使）では、このたび株式会社沖縄銀行（頭取山城正保）と投資契約を締結いたします。本出資は、弊社の持株会社である合同会社ロングステイイニシアティブ以外の法人からの第一号出資となります。また、沖縄銀行のグループ会社で販路開拓支援、コンサルティング事業を行っている株式会社みらいおきなわ（代表取締役 又吉 司）と連携し、地方銀行ネットワークを通じたリゾートホテル会員権の紹介、及び会員のウェルビーイング増進に資する琉球文化や自然などの地域資源を活用した付加価値の高いプログラムの開発を共同で進めていくこととしました。

当社では、本提携を梃にして、ホスピタリティ水準の高いロングステイ環境を提供する在沖縄ホテルや、沖縄を代表する文化人やクリエイターの皆様とのさらなる連携を通じて、沖縄観光の質的転換を加速し、沖縄県経済の一層の発展に貢献していく所存です。

企業概要

社名：株式会社ロングステイネットワーク

設立年月日：2021年9月10日

資本金：5,000万円

事業内容：ホテル滞在会員権「Club Suite」販売および運営事業

本社所在地：〒901-0152 沖縄県那覇市小禄1831-1 産業支援センター316-E

電話番号：098-859-0096

東京本部：〒107-0061東京都港区北青山2-7-13 プラセオ青山ビル3階

電話番号：03-6822-2690

